

モニタリング結果報告書

施設 葉山港
指定管理者 株式会社リビエラリゾート
施設所管課 横須賀土木事務所

(平成 23 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

B

<判定理由>

施設の魅力向上のため、提案どおりに取組みを実施し、広報活動などにも積極的に取り組んだ。また今期は、利用者数が対前年同期比で上回っていること、支出が収入を3%上回っているが、サービス向上のための人件費増の理由によるものであり、収支状況に懸念がないこと、利用者満足度調査結果が問題なく、特筆すべき事故も発生していないことからB判定とした。

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	H23. 11. 10	H23. 12. 6	○	○	○	無	
11月	H23. 12. 10	H23. 12. 28	○	○	○	無	
12月	H24. 1. 10	H24. 1. 23	○	○	○	無	
1月	H24. 2. 10	H24. 2. 27	○	○	○	無	
2月	H24. 3. 10	H24. 3. 30	○	○	○	無	
3月	H24. 4. 10	H24. 4. 18	○	○	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載してください。

<提案内容の概要>

窓口業務の無休化を実施し、利用者の利便性向上を図る。

<実施状況>

窓口業務の無休化を実施し、利用者の利便性向上を図った。

なお、23年7月、年中無休化の賛否等についてアンケートを実施したところ、72%の方から「良い」との回答を得たため、24年度についても窓口業務の無休実施を行う。

<提案内容の概要>

利用者の利便性向上のため、22年7月より導入したレンタルボート事業を継続して実施した。

- ① 葉山港通年艇利用者のセカンドボート利用やヨットレースでの支援艇利用など、需要に合わせて利用しやすい艇を選定し、施設利用の促進を図っている。
- ② 初回利用の際には、安全講習を必ず実施することにより、事故やトラブルの発生を未然に防止している。

<実施状況>

- ① レンタルボート事業の継続（通年） 月間平均利用数 15件
そのうち、葉山港の通年艇利用者による、ヨットレースの運営や支援を目的とした利用が増えてきた。
- ② 安全講習の実施により、現在まで事故やトラブルは一切ない。
- ③ 需要が増えてきたため、24年度からは2艇に増艇して、サービス向上を図る。

<提案内容の概要>

葉山・相模湾のすばらしさをアピールするため、地域と連携して各種イベントを実施する。

<実施状況>

24年1月に葉山港安全祈願祭として、利用者安全祈願祭（参加者約150名）、親睦ヨットレース（参加艇17艇・55名）、もちつきイベント・親睦会（参加者約200名）などを実施した。

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	65,500 (66,000)	65,500 (66,000)	()	()	64,229 (66,023)	1,271 (△23)
下半期 予算額	32,750	32,750			32,229	521
10月	5,450	5,450			5,218	232
11月	5,450	5,450			5,642	△192
12月	5,500	5,500			6,875	△1,375
1月	5,450	5,450			5,402	48
2月	5,450	5,450			5,132	318
3月	5,450	5,450			5,554	△104
今年度 半期計	32,750	32,750			33,823	△1,073
前年度 同期計	33,000	33,000			33,799	△799

- 1 指定管理者の収入を記載してください（県の収入である「使用料」は含みません。）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載してください。

収支状況に関する意見等

- ① 年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載してください。
- ② 今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載してください。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載してください。
- ③ 今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比 30%以上プラス又はマイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載してください。

<意見等>

- ① 指定管理附帯事業・自主事業を一体として見積もっていることと不測の維持修繕費への対応のため予算収支はプラスとなっている。
- ②③ 該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載してください。
- 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載してください。
- 修繕等の一覧がある場合は、参考にご提供くださるようお願いいたします。

	金額	工事箇所・内容
上半期	715,617円	ボードキャリア修理、浮棧橋係留ローラー補修
下半期	—	
総額	715,617円	ボードキャリア修理、浮棧橋係留ローラー補修

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載してください。
- 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載してください。
- 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載してください。

5 利用状況

	ヨット出艇数	前年同月数	前年対比増減率
10月	1,123艇	1,062艇	5.7%
11月	855艇	692艇	23.6%
12月	593艇	459艇	29.2%
1月	209艇	500艇	△58.2%
2月	404艇	371艇	8.9%
3月	167艇	250艇	△33.2%

	目標数	ヨット出艇数	前年同月数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	7,712艇	6,955艇	6,999艇	△9.8%	△0.6%
今年度下半期計	2,726艇	3,351艇	3,335艇	22.9%	0.5%

利用状況に関する意見等

- ① 今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載してください(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載してください)。
- ② 目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載してください。
 なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ませんが、次回以降は記入してください。

<意見等>

①② 該当なし

6 苦情・要望等の状況

受付件数(うち施設所管課受付分)

下半期報告	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
合計	()	()	1(0)	()	()	1(0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載してください。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・係留艇への陸電施設設置	直近では予定なしと説明済み
	・ヨットのセイルを折りたたむことなく収納可能なロッカー施設が欲しい	船具庫を案内済み
職員対応	・臨時利用の際に記入物が多く簡素化して欲しい。会員カードの様な物を発行はどうか	記入様式の変更は、すぐにはできない旨説明済み
	・陸置施設の通年艇募集は実施しないのか	本港の資材置き場等でヤード内を使用している旨説明済み
事業内容	・レンタルボートをもっと増やして欲しい	利用ニーズが増えたことを考慮し、24年度から2艇に増艇する予定
その他	・	

8 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載してください。

なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出してください。

該当なし

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
月 日			
月 日			
月 日			

9 随時モニタリングの実施状況

（ 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載してください。 ）

該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

10 下半期の所見等

（ 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載してください。 ）

指定管理者	<p>諸規程類に基づき、利用承認や維持管理業務を実施し、適正な管理・運営を行った。</p> <p>今期の反省点として、利用者数は、前年同期よりも若干増えているものの、ほぼ横ばいとなっている。天候不順等の原因はあるが、24年度は、利用者にとって魅力のあるイベントを指定管理者主催で秋に開催するほか、ヨットレース等のイベント誘致を積極的に行うなど、利用者数増につながる取組みを実施していきたい。</p> <p>また、葉山港公式ホームページを有効に活用し、さらなる情報発信に努めていきたい。</p>
施設所管課	<p>諸規程類に基づき、利用承認や維持管理業務を実施し、適正な管理・運営を行っていることが確認できた。</p> <p>港湾の利用人数は、冬場の気温低下など、天候不順に大きく左右されるが、ホームページ等を活用して、ヨットレース等のイベントを周知し、新たなイベントを誘致するなど、利用者数の増加に向けて取り組んでいる。また、24年度は、指定管理者主催で、ヨット関係者だけでなく一般県民も参加しやすいイベントを秋に開催するなど、広く県民の利用促進に努めている。</p>